

春の東京・多摩六都科学館で見る「憧れの南十字星」「見てみたい南極の星空」 南半球の星空を堪能する3つのプログラムがスタート！

この春、多摩六都科学館（東京都西東京市 館長：高柳雄一）のプラネタリウムは、南半球大特集！南の島や南極から見る南半球の星空をたっぷりと観られるプログラムが次々と登場します。1億4000万個の星を映し出すことができる投映機「ケイロンII」の機能を最大限に活かして、世界最大級のプラネタリウムドームに広がるリアルな星空を、天文スタッフがライブで解説。西東京市にいながら南半球の星空を旅する気分をお楽しみください。

全編生解説プラネタリウム「南極で見る星空」

期間：2023年4月18日(火)～7月2日(日)
時間：平日 15:50 / 土日祝および水曜日 13:10、15:50
5月3日～5日は13:00、16:50 (約45分)
対象：どなたでも
料金：観覧付き入館券 大人1,040円、小人420円

※4/19(水)は「おもいやりプラネタリウム」として当プログラムを投影。
※4/26(水)、5/24(水)、6/28(水)13:10は「大人向けプラネタリウム」のため別プログラムを投影します。

春真っ只中の日本・西東京市から、極寒の南極の星空へ。氷に覆われた南極大陸で星々を眺めるプログラム。南極に行くと星座がどのように見えるかなど、天文スタッフが生解説します。



キッズプラネタリウム 「ペガロクと南の島の星座たち」

期間：3月4日(土)～7月2日(日)までの土日祝
3月23日(木)～4月9日(日)の毎日
時間：10:30～(約35分)
※5/3～5(祝日)は10:30、14:20
対象：どなたでも
料金：観覧付き入館券 大人1,040円、小人420円

当館の人気キャラクター・ペガロクと一緒に星座を知るプログラム。「みなみじゅうじ座」や、日本で作られる星座図鑑には登場しない星座を紹介します。星空投影や星座絵を交え、南の島の星空を天文スタッフが生解説します。

全編生解説プラネタリウム 【大人向けプラネタリウム】「南十字星」

日時：4月26日(水)13:10～13:55
4月30日(日)17:10～17:55
(約45分)
対象：中学生～大人(小学生は入場不可)
料金：観覧付き入館券 大人1,040円、小人420円

南の島への憧れや思い出の象徴として、日本でも昔から愛されてきた南十字星をテーマに取り上げます。南半球ならではの星座や星についてじっくり知識を深める特別プログラムです。普段の投影よりも星々をゆったりと見られる構成となっています。

小学2年生以下の方は安全上の理由により保護者と一緒に観覧いただくようお願いしています。

お問い合わせ先

多摩六都科学館 広報担当(廣田・安倍)まで
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64
TEL 042-469-6100(代表) 042-469-6984(広報直通)
Mail info2@tamarokuto.or.jp